

函館のまちづくりを考える はこまち通信

Vol.35
2016年1月

発行／函館市地域交流まちづくりセンター

北海道の夢がもうすぐ実現！



北海道新幹線開業PRキャラクター「どこでもユキちゃん」(中央)と北海道新幹線を応援するまちづくりセンター

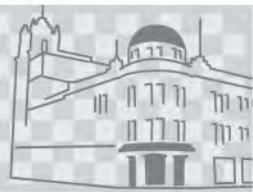
北海道新幹線（新青森・新函館北斗間）
2016年3月26日(土)開業

今号の市民活動団体

- ①南北海道動物愛護ネットワーク「みらい」 ②ひまわり号を走らせる函館実行委員会

特集

はこまち対談



地域史の楽しみを伝えたい

Part
33

今回は、本年度の函館市文化賞を受賞された、佐々木馨先生に、活動への思いなどをお聞きしました。

佐々木 馨さん

◆プロフィール

昭和21年 秋田県出身
 北海道大学大学院文学部研究科博士課程日本史学専攻 中途退学
 北海道教育大学函館校 名誉教授
 専門分野：日蓮・鎌倉仏教・北海道仏教史 等
 函館の歴史的風土を守る会 会長
 五稜郭の文化価値を考える会 会長 など

【聞き手】地域交流まちづくりセンター センター長
 丸藤 競(まるふじきそお)



佐々木 県南の横手という盆地の生まれなので、海の広さ大きさに憧れてはいましたね。

丸 藤 最初に函館に来たときの印象は？

佐々木 北大の大学院に進む時に、連絡船に乗つてやってきました。

佐々木 ありがとうございます。第三者がそう評価していただければ、それはうれしく思います。

丸 藤 12月には、受賞を祝う会も行わされましたね。

佐々木 おかげさまで、思っていた以上に多くの方にお越しいただきました。

丸 藤 先生は秋田のお生まれと聞いています。

佐々木 県南の横手という盆地の生まれなので、海の広さ大きさに憧れてはいましたね。

丸 藤 最初に函館に来たときの印象は？

佐々木 北大の大学院に進む時に、連絡船に乗つてやってきました。

佐々木 日蓮というのは誤解もあるし、私は、とても相応しいと思います。

丸 藤 北大では、日蓮を中心に研究をされていましたが、

佐々木 日蓮というのは誤解もあるし、虚像と実像が半ばするよう、一種特色のある人物です。親鸞や道元など同時代の他の仏教人と違い、世俗を真正面に見据え自分の生き様をストレートに幕府とか政治の世界にぶつけていくという行動的な人物で、歴史研究者にとってはすごく魅力ある人物だと思います。

佐々木 教育大学着任当初は、定年まで日蓮を研究して1冊でも本が書ければいいな、くらいに思っていたんです（笑）。

丸 藤 ところが、函館では、「函館の歴史的風土を守る会（歴風会）」や「五稜郭の文化価値を考える会」など、様々な活動に関わっていく事になります（笑）。

佐々木 着任早々、卒論の相談会があつて、学生から「箱館戦争」と

か「榎本武揚」の「」につじて指導しなくてはならなくなりました。私の専門は鎌倉時代ですとか、宗教史ですと開き直つてはづられなくなり、すぐに入図書館に行き調べました。

その秋、松前町の町史編集室から電話があり、通説編の宗教史を書くことになりました。その時、地域の中で生きていかなきやだめだし、北海道のことも考えなきやいけないと厳しく教えられました。

丸藤 広がつてしましましたね。

佐々木 視野も時代も幅を持つて考え自分の生活している北海道といふ地域にちゃんと足をつけてやっていくことが、地域史の喜びだと実感するようになりました。北海道宗教史を考えるうえでも、まず松前、次に函館とみていく事で、札幌や旭川へ続くアウトラインを描けるきっかけになったと思っていきます。格好良く言えば、中世思想史を一方でやりながら、地域史に入つていったといつ「足の草鞋を履いた」ということになりますね。

の研究室に地理学の奥平先生の研究室があり、昭和53年にこいつらが始まるからと声をかけてくれました。地域史研究とちようじ裏表の関係でありますので、市民運動を通して歴史的な風土をどう守つて活用していくかを学ぶことができました。こいつした御縁も今回の受賞理由のひとつじゃないのかなと思っています。活動は、五稜郭の文化価値を考える会へつながつていきますね。

五稜郭を世界遺産にどう思っているのですが、その前段階としてじつかり研究や検証をしていかなければと考えています。

具体的には、どのよつの価値があるとお考えですか？

五稜郭の城塞と箱館奉行所はセットで、本当に幕藩体制の「ゴール」として捉えてしまつていいのか。例えば、城塞都市としての意味とか、教会や宗教的なこと、西洋文化がどんどん入つてくる、開港都市としてのあり方など、世界史とも結び付けて考えていく必要があると思います。そうした検証の上に世界遺産に相応し

丸藤：会が主催している講座には、毎回多くの方が参加されますね。

佐々木：参加者の中で質問される方は、色々調べたりして自分なりの答えを持っています。そういう市民の方が持つている文化的欲求をきちんとくみ上げられるシステムを作つておかなくてはと思つています。そこに五稜郭の文化価値を市民と共有する意識がめばえると思います。

丸藤：これから夢を教えてください。

佐々木：教育大学をはじめ、函館の大学でも先生方がまちに出て地域発見の活動をしています。そうした横のつながりをより密にしていかなければいけですね。そうすると、より一層若い世代代に広がりを持つていくと思います。

一例ですが、博物館の入館者数が低調なままで、小学校や中学校の先生方も学芸員さんの話を聞きながら子供たちに面白く伝えていける余裕があるといいなと感じています。先生方を悪く言うわけ

じゃなうですが、現場の先生方も一緒に考えてじつてより一層広いネットワークができるなければじつですね。

藤 丸

若い人たちも含めて、今自分が住んでいるまちの成り立ちや意味を調べたり、考えたりするようになつてじつねですね。ありがとうございます。



ミス潤

函館市地域交流まちづくりセンター内に、移住サポートセンターがあります。函館への移住を検討されている方からの相談対応や移住後の暮らししまでの一貫してサポートします。函館のまちの案内から、生活・医療・買い物等の函館情報、移住者・市民との交流など行っています。お気軽にご相談ください。

ミス潤に行つてきた!
—昭和の函館はどんなの?—

移住サポートセンターより

函館市地域交流まちづくりセンター内に、移住サポートセンターがあります。函館への移住を検討されている方からの相談対応や移住後の暮らししまでの一貫してサポートします。函館のまちの案内から、生活・医療・買い物等の函館情報、移住者・市民との交流など行っています。お気軽にご相談ください。

毎月のお楽しみ、お話しの会「まちセン茶論」の番外編として、「ミス潤」を訪問しました。お店に入ると、その当時の函館ヘタイムスリップです。

函館市地域交流まちづくりセンター内に、移住サポートセンターがあります。函館への移住を検討されている方からの相談対応や移住後の暮らししまでの一貫してサポートします。函館のまちの案内から、生活・医療・買い物等の函館情報、移住者・市民との交流など行っています。お気軽にご相談ください。



店内のようす

今は、スナック喫茶として営業している「ミス潤」。純喫茶としてスターした調度品は今も現役で活躍中です。蓄音機でレコードをかけてもらい、その音色を楽しみました。



蓄音機「クマーベアポロン」

今は、スナック喫茶として営業している「ミス潤」。純喫茶としてスターした調度品は今も現役で活躍中です。蓄音機でレコードをかけてもらい、その音色を楽しみました。



参加者たち

函館市地域交流 まちづくりセンター 移住サポートセンター

移住を考えている方へ

- 電話 / 0138-22-9700
- 開設時間 / 9時～21時
- 開設日 / 無休(休館日を除く)

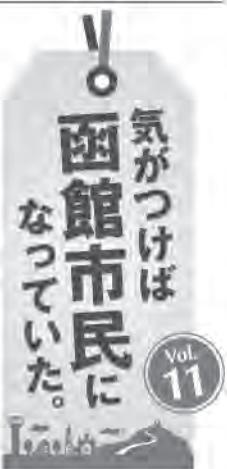
- | | |
|------------|----------------|
| 3月8日 | ・お話しの会「まちセン茶論」 |
| 3月12日～20日 | ・西高展 |
| 3月21日～4月3日 | ・函館アンティークフェア |
| 3月25日～27日 | ・新幹線写真パネル展 |

「ミス潤」と函館の歴史の映像を見せてもらい、マスターから当時の函館の出来事を教えてもらひ、参加者たちは当時の函館への思いを馳せていました。

まちセンイベント情報

1月～3月

- | | |
|------------|-----------------------------|
| 1月8日 | ・まなびと体験講座「タイルクラフト」 |
| 1月12日 | ・お話しの会「まちセン茶論」 |
| 1月20日～24日 | ・2016新年の衣展 イン 函館 |
| 1月24日 | ・科学祭2016キックオフ |
| 1月31日～2月7日 | ・NPO事務力検定&対策セミナー |
| 2月7日 | ・高文連道南支部美術部展 |
| 2月10日～15日 | ・お話しの会「まちセン茶論」 |
| 2月24日～3月1日 | ・小・中学生及び高校生による「ふるさと写真コンクール」 |
| 2月27日～28日 | ・はこだて芸倉主催 KOUGEI一展 |
| 3月12日～20日 | ・teteの会 |



地域の文化と 活力の発信

電子書籍で名著復刊

「山猫博士」の愛称で親しまれる函館在住の版画家・佐藤国男さんの著作に、「山猫博士のひとりごと」というエッセイ集があります。佐藤国男さんは、「銀河鉄道の夜」「セロ弾絵本」の挿絵画家として全国に知られた存在ですが、著述家としても味わいのある文章を書かれます。

『山猫博士のひとりごと』は、北海道新聞夕刊の「みなみ風」に、実に15年にわたり連載した同名のコラムを単行本にしたもので、東京の出版社から続編も含め2作が刊行されました。残念ながらその出版社が倒産しました。さて先日、この『山猫博士のひとりごと』を、電子書籍として復刊しました。エッセイの内容は、大きく分

けすると、宮沢賢治のこと、佐藤さんが小学生のころから興味をもち続けていたという縄文の話、故郷せたなで野山を駆けまわった少年時代の話、常生活のことが中心ですので、2作に収録された約100編のエッセイをこれらをテーマで再編し、4分冊で発行しました。

売れないけれど、やってよかつた

電子書籍はまだまだ「売れる」ものではありません。なのに電子書籍化を行うのに半年も費やしてしまいました。時間がかかった理由としては、せっかく電子書籍にするのだから、どうしたことか、エッセイを地元の朗読ボランティアの方に読み上げていただき、それにBGMも付けて、音声付きの書籍にしたからです。

また1つは、佐藤さんの幅広い交友関係です。エッセイに登場するのは、シエフ、音楽家、フランメン「ダンサー」、残念ながら閉校となりましたが、詰め込み教育に異議を唱えるフリースクールの校長など、実に多岐にわたります。

新幹線延伸で観光客へのアピールという意味もあってか、函館・道南といふ言葉ばかりが話題に上りましたが、「道南には人材も豊富ですよ」ということを伝えたい、というのがありました。

函館・道南の豊富な人材

ありがとうございました。

を通じて少々売れたくらいでは、採算ベースには乗りません。それでも復刊に踏み切った背景には、いくつかの理由がありました。

1つは、佐藤さんの少年時代の話です。エッセイの中には「年の離れた近所の子どもたちと一緒に遊びながらスコットの使い方ばかりか、子どもでいたような気がする。実際、スコットの使い方は、後に土木作業員をした時、大いに役立つものだ」という一節があるのですが、こういう話を、学年の違いを越えて一緒に遊ぶ機会の少なくなった今の子どもたちや保護者に知ってほしいという思いがありました。

もう一つ、これは結果論ですが、「山猫博士のエッセイが朗読付きで復刊」という話を聞いて、函館や八雲で朗読ボランティアとして活躍する方々が「私も、私も」と名乗りを上げ、20名の方が朗読に参加してくださいました。佐藤さんという地域の才能を盛り立てよう、とするホットな人のつながりや活力は、全国に誇らしいものだと思うのです。

今や出版界は慢性不況に陥っています。それでも印刷や配達が不要の電子書籍なら、紙の書籍では採算の取れないものにも挑戦できます。出版は東京一極集中が顕著な産業ですが、インターネットでどこからでも全國に届けることができる電子書籍は、地方の文化や活力の発信にも利用できのではないか、と淡い期待をしています。

電子書籍で地方創生

★プロフィール★	
おお	にし
大 西	剛
つよ	さん
大阪出身。	
2011年秋より、函館に移住。	
「新函館ライブラリ」を設立し、函館発の電子書籍・印刷書籍の出版に取り組む。	
2012年には、2008年秋から	
の函館通いで感じた町の魅力を綴った「新函館写真紀行」を出版。	
現在は、移住サポーターとしても活躍している。	

NPO・市民活動団体紹介のページ

特定非営利活動法人 南北海道動物愛護ネットワーク「みらい」

■どんな団体？

当法人は、動物を愛して動物とともに生き、恵まれない境地にいる動物に対して積極的に救いの手を差しのべようとしている人たちの相互の協力と連携により、会員自身による動物の保護と動物と人の生活環境の充実を図ることに取り組んでいます。

また、これらの活動を通して、人と動物とが共生できる心ある豊かな社会の実現に寄与することを目的としております。

■団体のPR

「みらい」では平成22年4月の発足から犬猫の譲渡会を開催しており、平成25年からはパチンコ富士様のご厚意により通年会場を提供していただき、毎週日曜日に譲渡会を開催しております。

お陰様で平成27年11月末現在で、犬123匹、猫425匹を里親様にお渡しすることができ、潤いのある日々を送っているとの声を多く聞いております。

一方、当法人では高齢や人馴れせずに譲渡出来ずに入居する犬猫を約100匹抱えているため、フード代及び病院治療代には募金のほか会員の生活費を充当しての保護

活動となっております。このため、会員以外の方が保護した犬猫の引き取りはご遠慮申し上げております。

■会員募集など

当法人の目的に賛同し、活動に意欲のある方を常時募集しております。会員になることを希望される方は代表までお問い合わせください。

当法人では犬猫を殺処分から救つために保健所等からの引き取りも行っておりますが、これらの動物に里親が決まるまでの間、犬猫を預かって頂くことが可能な方の入会を特に歓迎します。



「みらい」では、毎週日曜日に美原1丁目のパチンコ富士様の2階にて犬猫譲渡会とフリーマーケットを開催しております。

譲渡会の詳細については「みらい」のブログに掲載しております。
フリーマーケットの売り上げは保護している犬猫の病院代やフード代に使われて頂いております。

■これから活動



譲渡会風景1



譲渡会風景2

「みらい」は人と動物が共に幸せになる出会いの場を提供します。

特定非営利活動法人 南北海道動物愛護ネットワーク「みらい」

■代表者名／熊谷 昭一	■事務局／鈴木 洋美	■会員数／21名
■電話／090-7645-1145		

NPO・市民活動団体紹介のページ

■どんな団体?

全国ひまわり号憲章にしたがい、車椅子の方や視力障がいの方がたと旅をして全ての方が安心して暮らせる街づくりを目指しています。旅行会や食事会などを中心に活動を行っています。他には車椅子の介助教室などを行い、サポートする方の育成などの活動も行っています。20歳代～90歳代まで参加される方の年齢も幅広いのも当会の特徴です。笑いが絶えず、ほわっと優しい気持ちになる会です。



登別でイルカショー見学

■団体のPR

1990年第1回として市電で市内を往復し、市民運動として障がい児を持つ家族などが中心に市民運動として広がりました。しかし、2013年もう一度ひまわり高齢化を理由に第23回で一度終了となりました。しかし、2012年に少子化や事務局の

ひまわり号を走らせる函館実行委員会

り憲章に立ち返り、高齢者、障がい者が安心して暮らせる街づくりを目指し、新たなるスタートを切り、今年で26回目になります。障がいを持つ方もサポートーーも同じ料金を負担し、互いを思いやり、同じ目線で語り合い、笑いあい、楽しむことを大事にして活動しています。

2015年は障がいを持つ方とサポートーー総勢61名で、登別の水族館でイルカのショーや大水槽を見学し、北湯沢温泉に宿泊してきました。夜は美味しい食事を頂きながら語り合ってから初めて温泉に入った方などもあり、皆が笑顔になる旅行でした。

2015年は障がいを持つ方とサポートーー総勢61名で、登別の水族館でイルカのショーや大水槽を見学し、北湯沢温泉に宿泊してきました。夜は美味しい食事を頂きながら語り合ってから初めて温泉に入った方などもあり、皆が笑顔になる旅行でした。

旅行会や食事会、介護教室などは募集要項を記載した「お知らせ」を作成し配布し、函館市内を中心に参加者の募集を呼び掛けております。
参加費はその都度設定しております。
参加対象は年齢を問わず、車椅子の方、高齢の方、視力障がいの方など色々な方が参加しております。
障がいの重症度は問いません。但し、病状が安定している方に限ります。

サポートーーには医師、看護師、理学療法士の方なども含め、多様な方が参加されています。

「お知らせ」は函館稜北病院、稜北クリニック、まちづくりセンターなどに置かせて頂いています。

■これから活動

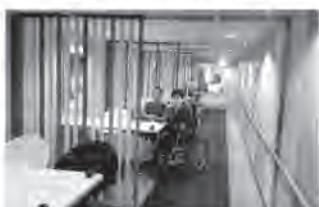
来年は、旅行会、野外での食事会、介護教室などを企画しております。2016年の旅行会は新幹線が開通しますので、新幹線に乗って東北方面に旅をしたいと計画しております。多くの方の参加をお待ちしております。

■会員募集

旅行会や食事会、介護教室などは募集要項を記載した「お知らせ」を作成し配布し、函館市内を中心に参加者の募集を呼び掛けております。



リフトバスでの移動



フェリーの中で



食事後の懇親会

誰もが安心して
生活できる
街づくりを目指して！

ひまわり号を走らせる函館実行委員会

- | | |
|-------------------|--|
| ■代表者名／高橋好之(実行委員長) | ■事務局／ひまわり号を走らせる函館実行委員会 |
| ■会員数／実行員10名 | ■電話／0138-54-3113 函館稜北病院北庁-渉外部内 笠原毅(お問い合わせ先・事務局長) |
| ■FAX／0138-52-4341 | ■メール t-kasahara@donank.jp |

NPOワンポイントアドバイス!!

~失敗しない、ファシリテーターのコツ~

最近、様々な場面でワークショップを取り入れる機会が増えてきています。
それに伴い、突然、進行役であるファシリテーターを任せられることも出てくるかもしれません。
そこで今回は、ファシリテーターとして失敗しないコツをお伝えします。

1. しゃべりすぎない

- ・ファシリテーターは、丁寧に聞くのが役割です。自分がしゃべりすぎたり、他の人の発言にいちいちコメントしたりするのは控えましょう。

2. 待つ

- ・参加者に意見を問いかけても「シーン…」をしてしまう時が多くありますよね。でも、その時間は、皆さんに意見を考えたり、まとめたりしている貴重な時間です。意見が出ないからといって、すぐに自分からしゃべりだしたり、他の話題に移ってしまってはいけません。

3. 「時間がないので」とは言わない

- ・このワードを言えば言うほど、ファシリテーターと参加者の距離は遠くなってしまいます。限られた時間の中でも余裕をもって進行するほうが、うまくいきます。

4. 参加者のせいにしない

- ・うまく進行できないことを「あの人気が協力的でなかったから」とか「ワークショップになれている人が少なかったから」などと言って、参加者のせいにしてはいけません。自分自身のちょっとした物言いや、態度等から、参加者が遠のいてしまうのです。真摯に振り返り、次に活かしていきましょう。

5. 難しい言葉を使わない

- ・人間は三つ以上自分に分からぬ単語が出てくると、考えるのをやめてしまうそうです。聞きなれないカタカナ語や専門用語を使えば使うほど、参加者の参加意欲は消されてしまい、自慢しているという印象しか残りません。

6. 自分の持っていたい結論に誘導しない

- ・ファシリテーターが結論を誘導するのは、倫理的にも疑問です。しかし、ちょっとした言葉や態度から誘導してしまうこともあります。常に胸に手を当てて進行するように心がけましょう。

参考:『NPOマネジメント 69号』IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]発行



センター長のつぶやき

まちづくりセンター センター長 丸藤 競

明けましておめでとうございます。

平成27年は、個人的に、色々変化の多い一年でした。生活支援コーディネーターという新しい活動が始まった関係で全道・全国に行ったり、札幌でのとある定例会に毎月参加することになったりで、移動距離はどんどん増えてきました。地元に居ることが少なくなってしまい、ずいぶん迷惑もおかけしていると思います。

一番良かったことは、全国の「凄い方」とお会いする機会に

恵まれたことです。

各地域や専門分野で活躍されているかたと話していると、学ぶことがたくさんあります。中でも最も印象深かったのは、どの「凄い方」も皆さんとても謙虚で、学ぶことに素直で、とてもほめ上手だということです。威圧的なところなど全くなく、とても気さくな普通の「人柄がよい方」という感じです。自分の考えはきちんと持っていますが、同時に相手を認めます。悪口なんて聞いたことがありません。

人として素晴らしいからこそ、「凄い人」には人が集まり幸せを集めることができてきたのですね。

私自身はまだですが、少しでも成長できるような年にしたいと思います。

今年も、よろしくお願ひいたします。



**福祉の店
どんぐり
2号店**
(まちづくりセンター1階)

今年の冬は暖冬といわれていますが、寒くなってまいりました。

新しい年を迎えますと、前の年を振り返り、今年の目標を立てる人が多いかと思います。福祉の店どんぐり2も、皆様に愛され、励まされて営業を続けてまいりました。新しい年も新商品の開発や、改善に努めてまいりますので、新年も変わらずにご愛顧願います。

平成28年が皆様にとって良い年になりますよう、お祈りいたします。

■営業時間／10:00～16:00

■定休日／毎週日曜日・祝日・年末年始

製品は、函館市総合福祉センター1階・函館市役所地下売店
でも販売しています。

また旧年の感謝と、あらたによろしくのごあいさつをする季節。早いですね。
2015年は出会いの多い一年になりました。振り返ってみます。

▲ピロシキとFood祭り
まるたま小屋は元町の聖ヨハネ教会近くにある民家カフェ。夏の間、まるたま名物のピロシキと、Handpickの週替わりコーヒーを“ぱくりっこ販売”していました。
まるたま店主の北見さんは、元町から末広町へ継の商店街を作ろう、と面白い呼びかけを
しています。その企画のひとつとして、11月に「第1回 元町Food祭り/珈琲とお菓子」が
行われ、Handpickからもコーヒー豆を出品させていただきました。
姉妹店・まるたまスクエアもスタートしほらく忙しそうですが、落ち着いたらまたぱくりっこ
販売をしたいなあ。そのときはお知らせしますね。

▲pippinのお菓子
この秋から、ケーキと焼き菓子を“pippin”にお願いしています。
pippinのヤシマさんは、スパイスの効いた大人向けのお菓子や、ヴィーガン（牛乳や卵など動物性の材料を使わない）のものなどを得意としています。
何が届くか毎週わくわくのお菓子。FacebookやInstagramでいち早くお知らせしていま
すので、利用されている方はぜひご覧くださいね。

DripDropのオープンからずっとお世話になった“マグノリア”的お菓子。とてもファンが
多いのですが、おさんたちの成長に伴って学校や幼稚園の用事が増え、しばらくお菓
子の製作をお休みすることに…。再開が待ち遠しいですが、今はお母さん優先で。

▲豆too陶
10月のコーヒーの日にちなみ、DripDrop初の企画展「豆too陶」を開催しました。
Handpickのコーヒー豆と、陶芸家・牧野潤さんのうつわ、rocaとpippinのお菓子のセット
はとても好評をいただきました。
いつもど違ううつわでお客さまがコーヒーとお菓子を楽しむ。提供している私たちも新鮮で
楽しい気持ちになれました。
2回3回…と続けていければ、と思っています。

2016年も一杯一杯に心をこめて。

cafe DripDrop★米田尚子

煎りたて珈琲と
地物野菜メインのお食事

cafe DripDrop

カフェ ドリップドロップ



Instagramアカウントは“cafe_dripdrop”

■営業時間／10:00～18:00

■定休日／水曜日

ホームページ

<http://handpick.cafe.coocan.jp/>

まちセンからのお知らせ

北海道新幹線が3月26日に開業します！

待ちに待った北海道新幹線が3月26日（土）に開業します。

開業すると北海道から九州まで新幹線で結ばれることになります。

北海道新幹線
がやってくる

新幹線はどんな乗り物？

日本の新幹線は、世界の鉄道の中でも1、2を争うスピードで運転されています。

北海道新幹線の営業最高速度は時速260キロメートルで、

東京から新函館北斗までの所要時間は最速で4時間2分となります。



■たくさん運べる！

新幹線は、1編成あたりの輸送力が大きい乗り物です。

例えば特急スーパー白鳥・白鳥は345～382席に対し、北海道新幹線H5系は10両編成で731席と約2倍の人を一度に運ぶことができます！

予定もバッタリでスノーカー



■時間を守る！

新幹線は雪や風に強く、運休や遅れることが少ない乗り物です。

時間に正確な乗り物です！



観光地としての北海道、函館市といったブランド力からも開業後は多くの方々が道南地域に来られると想定されます。

新幹線開業は道南地域にとって、大きなチャンスとなりますので、開業効果を地域全体に広く、永く波及させるためにも観光資源、地域資源の発掘や磨き上げを行い地域の魅力を発信するなどして新幹線開業へ向けて道南地域を盛り上げて行きましょう！

<新函館北斗駅>



<木古内駅>



つながる！ひろがる！
北海道新幹線

～～～北海道新幹線開業と同時にJR江差線は

路線図



道南いさりび鉄道株式会社 へと変わります～

北海道新幹線の開業に伴い、JR北海道から経営分離される江差線（木古内駅～五稜郭駅間）は、通勤や通学など日常生活に重要な役割を担っているとともに、北海道と本州を結ぶ物流の要であり、欠かすことのできない路線です。

道南いさりび鉄道は地域の公共交通機関として、この路線を引き継ぎ北海道新幹線と同じく3月26日（土）に開業します。



まちセンからのお知らせ

函館新外環状道路「函館IC～赤川IC〈通行無料〉」開通により、 産業道路の渋滞が大幅に緩和されています。

（函館開発建設部提供資料）

- 函館新外環状道路「函館IC～赤川IC」開通後6ヶ月が経過し、シルバーウィーク期間中は、平均約15,300台/日が利用しました。
- 道道函館上磯線、市道赤川石川線、市道美原学園通では函館新外環状道路への交通転換により約9千台/12h交通量が減少しました。
- 交通量の減少により、道道函館上磯線で発生していた朝方ピークの渋滞が約5割減、夕方ピークの渋滞が解消されました。

■函館新外環状道路の利用状況箇所図



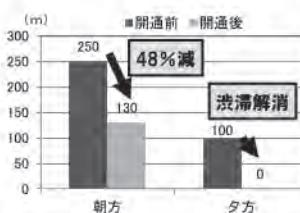
■開通後の主な渋滞発生状況 (H27.9.10)



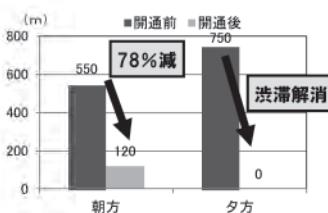
■交通量変化(A-A'断面)



■道道函館上磯線 (産業道路)の渋滞長



■市道赤川石川線 の渋滞長



※開通前H26.9.18(木)、開通後H27.9.10(木)
※朝方: 7-9時、夕方: 17-19時



地域の声

- ・朝方と夕方は特に、道道函館上磯線は渋滞で動かないような状況でしたか、開通後は交通が分散し、一般道の交通量が減った印象があり、走行しやすくなっています。
- ・『移動販売車14台』『宅配車50台』が新外環状道路をはじめ、高規格幹線道路を利用しています。
- ・新外環状道路開通による産業道路の混雑緩和に大きな効果を感じています。

■開通前の道道函館上磯線



■開通後の道道函館上磯線



■施設利用料金

フロア	区分	ご利用料金		備考
		単位	金額	
市民交流フロア (2F)	研修室	1室1時間までごとに	500円	
	多目的ホール	1日につき	10,000円	約272m ²
	多目的ホール(営利目的)	1日につき	20,000円	営利目的(販売等)
市民活動支援フロア (3F)	会議室	1室1時間までごとに	500円	
	貸し事務ブース(8区画)	1区画1ヶ月につき	3,000円	1区画4m ²
	ロッカー(大)	1個1ヶ月につき	400円	
	ロッカー(小)	1個1ヶ月につき	200円	
駐車場 (約30台駐車可)	・普通自動車 ・小型自動車 ・軽自動車	●2時間無料、超過30分までごとに100円 ※1Fインフォメーションに車のキーをお預けください。 ※駐車場は、南部坂側よりお入りください。		

※入場料を徴収したり、物品を販売する等、営利目的で使用する場合は、割増料金となります。詳しくはおたずねください。

■印刷機使用料金

※用紙代別

① 製版代／1枚 **100円**

② 印刷枚数／10枚まで **10円**

(以後10枚毎に10円加算となります。)

※① 製版代 + ② 印刷枚数が必要です。

※印刷用紙は各自でご用意ください。

■コピー料金

① 白 黒／A4・B4・A3 1枚 **10円**

② カラー／A4・B4 1枚 **50円**

③ カラー／A3 1枚 **100円**

■横断幕プリント／ ポスタープリント料金

※用紙代含む

① 610mm×1.5m 1枚 **2,400円**

② 610mm×3.0m 1枚 **2,600円**

③ 610mm×4.0m 1枚 **2,900円**

④ 610mm×5.0m 1枚 **3,200円**

⑤ A2版(420mm×594mm) 1枚 **1,200円**

⑥ A1版(594mm×841mm) 1枚 **1,400円**

※横断幕は文字原稿、ポスターはチラシ又はPDF形式で原稿をお持ちください。

■備品利用料金

備品名	利用料金
音響機材(研修室・会議室用)	1,000円
音響機材(多目的ホール)	2,000円
プロジェクター	1,000円
スクリーン	500円

※上記以外の備品もあります。ご相談ください。

■活動支援費

..... [要相談] **500円～**

■【各施設の使用申し込みについて】

●利用日時、利用目的をご確認のうえ、TEL.0138-22-9700、または、函館市公共施設予約システムよりお申し込みください。

<https://yo-yaku.e-harp.jp/hakodate/>

利用区分	受付日
研修室・会議室	使用日の3ヶ月前の属する月の初日から使用日の前日までです。
フリースペース	使用日の6ヶ月前の属する月の初日から使用日の7日前までです。

【お問い合わせ】



函館市地域交流まちづくりセンター

〒040-0053 北海道函館市末広町4-19

TEL.0138-22-9700 開館時間 AM9:00～PM9:00

FAX.0138-22-9800 休館日 年末年始(12/31～1/3)

※器材点検のため月1回程度
臨時休館する場合があります。

ホームページ <http://hakomachi.com/> 函館 まちセン

【指定管理者】NPOサポートはこだてグループ